

# 平成29年度一般会計決算概要

## 403億8,109万2千円 の使いみち

平成29年度一般会計の歳入の決算額は、415億1,518万1千円で、28年度比12億5,396万8千円(3.1%)の増となりました。この主な要因は、個人市民税や固定資産税の増加などによります。

歳出の決算額は、403億8,109万2千円で、28年度比11億8,560万4千円(3.0%)の増となりました。

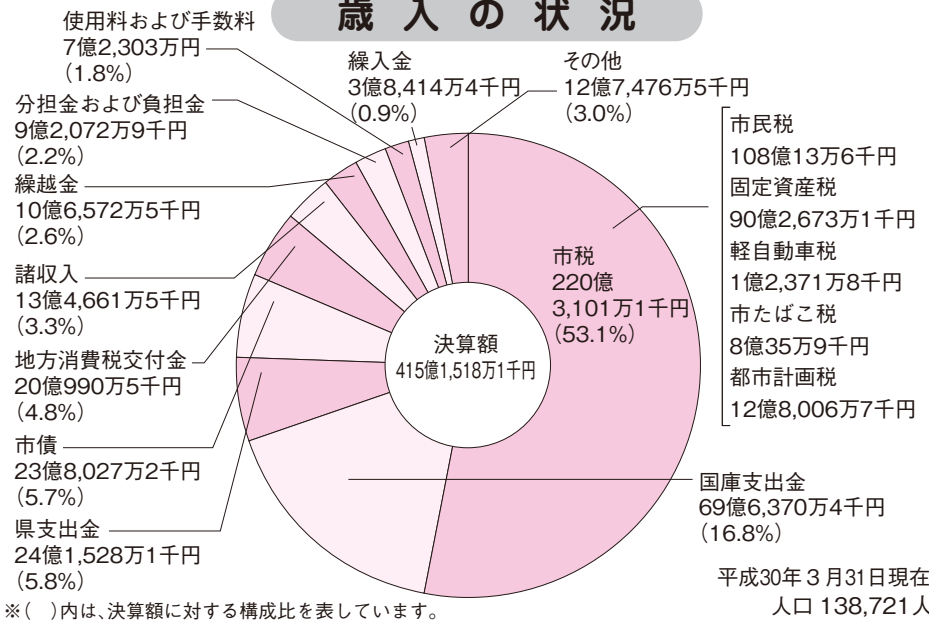
この主な要因は、市民会館耐震化事業に係る工事費や、介護給付・訓練等給付費負担金、子どものための教育・保育給付負担金の増加などによります。

問／財政課 ☎463-3179



市制施行50周年記念式典

### 歳入の状況



市民1人当たりの市税負担額					158,815円
市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	都市計画税	
77,855円	65,071円	892円	5,769円	9,228円	

**歳入の主な状況**  
市税の決算額は、220億3千101万1千円で、28年度に比べ3億9千625万5千円(1.8%)の増となりました。これは、景気回復等により個人市民税が増加したことなどによります。

国庫支出金の決算額は、69億6千370万4千円で、28年度に比べ4億4千786万3千円(6.0%)の減となりました。これは、保育所等整備交付金が減少したことなどによります。

2千511万4千円(1.1%)の増となりました。これは、子どものための教育・保育給付費負担金が増加したことなどによります。市債の決算額は、23億8千27万2千円で、28年度に比べ6億9千418万2千円(41.2%)の増となりました。

**歳出の主な状況**  
民生費の決算額は、204億9千466万8千円で、28年度に比べ3億9千323万2千円(2.0%)の増となりました。これは、子どものための教育・保育給付負担金が増加したことなどによります。

総務費の決算額は、55億799万4千円で、28年度に比べ1億7千623万2千円(3.3%)の増となりました。これは、市民会館耐震化事業に係る工事費が増加したことなどによります。

## 歳出のうち、第5次総合計画基本構想にかかわる主なもの (1万円未満四捨五入)

### 【災害対策・防犯・市民生活】

●雨量計設置事業	36万円
●小・中学校等無線LAN機器設置事業	449万円
●土砂災害ハザードマップ作成事業	109万円
●防犯灯LED化促進事業費補助事業	899万円
●悪質電話被害対策機器貸与事業	139万円

### 【健康・福祉】

●身体障害者等診断書料補助事業	113万円
●高齢者バス・鉄道共通カード給付事業	3,044万円
●ひとり親家庭支援事業	5,037万円
●児童館建設事業	2,315万円
●公営保育園メール配信サービス事業	27万円
●早期不妊検査・治療助成費補助事業	325万円

### 【教育・文化】

●小学校屋内運動場空調和設備整備事業	541万円
●入学準備金貸付事業	1,578万円
●第一小学校特別支援学級開設事業	171万円
●浜崎学校給食センター施設改修事業	955万円
●埋蔵文化財調査保存事業	437万円
●総合体育館施設改修事業	3,034万円

### 【環境・コミュニティ】

●町内会等集会所建設費助成事業	2,200万円
●市民まつり助成事業	2,290万円
●市民会館耐震化事業	3億972万円
●地域リサイクル活動推進補助事業	1,374万円
●再生可能エネルギー普及推進事業	437万円

### 【都市基盤・産業振興】

●ふるさと納税事業	1,696万円
●産業振興基本計画策定事業	623万円
●道路改良・歩道整備・道路舗装・道路用地取得事業	1億7,275万円
●観音通線整備事業	4億4,333万円
●朝霞駅ホームドア設置費負担事業	250万円
●基地跡地公園・シンボルロード整備事業	687万円

### 【基本構想を推進するために】

●広報あさか発行事業	3,942万円
●総合計画推進事業	76万円
●オリンピック・パラリンピック事業	131万円
●市制施行50周年記念事業	1,499万円

教育費の決算額は、38億894万9千円で、28年度に比べ2億5千249万3千円(7.1%)の増となりました。これは、公園体育施設改修事業に係る工費が増加したことなどによりです。

公債費の決算額は、29億7千934万7千円で、28年度に比べ746万3千円(0.2%)の減となりました。

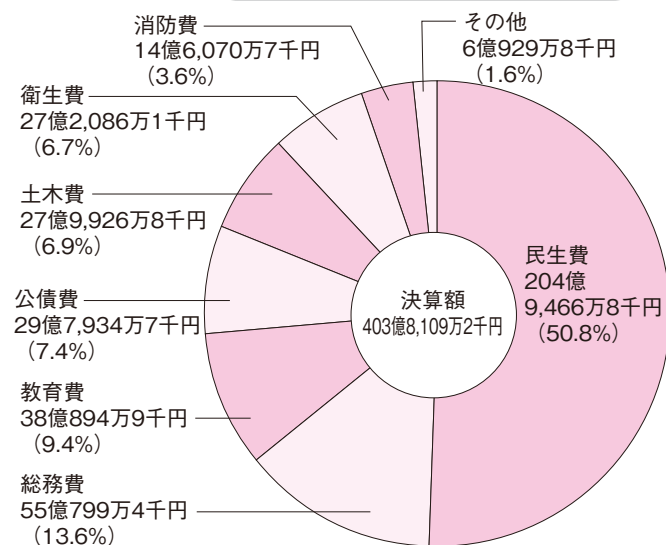
土木費の決算額は、27億9千926万8千円で、28年度に比べ2億3千900万2千円(9.3%)の増となりました。これは、緑ヶ丘通線整備事業の街路用地購入費

が増加したことなどによりです。

衛生費の決算額は、27億2千86万1千円で、28年度に比べ5千743万5千円(2.1%)の減となりました。これは、ごみ焼却処理施設整備計画策定委託料が減少したことなどによりです。



## 歳出の状況



市民1人当たりに使われたお金								291,096円
民生費	総務費	教育費	公債費	土木費	衛生費	消防費	その他	
147,740円	39,706円	27,458円	21,477円	20,179円	19,614円	10,530円	4,392円	

### 特別会計決算額

会計名	歳入決算額	対前年比 (%)	歳出決算額	対前年比 (%)
国民健康保険	131億4,102万6千円	97.2	129億5,570万7千円	97.1
下水道事業	17億530万8千円	95.0	15億7,449万5千円	95.2
介護保険	68億8,881万円	108.5	64億6,583万4千円	108.9
後期高齢者医療	11億9,068万5千円	105.6	11億8,807万1千円	105.7

※パーセント表記のものについては、小数点以下第2位を四捨五入しています。

# 市民サービスの経費はどれくらい？ いくつか例を挙げてみました

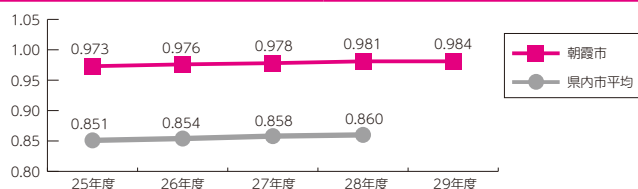
 <p><b>図書館図書購入</b> 1人当たり 159円</p>	 <p><b>公債費</b> 1人当たり 2万3,339円</p>	 <p><b>ごみ処理 (収集・運搬処分等)</b> 1人当たり 8,658円</p>
<p>図書館図書購入の決算額 (2,200万円) を人口 (13万8,721人) で割りました。</p>	<p>公債費 (水道事業以外の特別会計を含む) の決算額 (32億3,763万2千円) を人口 (13万8,721人) で割りました。 ※公債費とは、借入金の返済経費をいいます。</p>	<p>ごみ処理費 (ごみ処理施設建設事業費を除く) の決算額 (12億110万6千円) を人口 (13万8,721人) で割りました。</p>
 <p><b>道路改良</b> 1人当たり 315円</p>	 <p><b>歩道整備</b> 1人当たり 63円</p>	 <p><b>放置自転車対策</b> 放置自転車撤去費用 1,151万4千円 年間撤去台数 495台</p>
<p>道路改良の経費 (4,369万9千円) を人口 (13万8,721人) で割りました。</p>	<p>歩道整備の経費 (874万4千円) を人口 (13万8,721人) で割りました。</p>	<p>平成28年度 放置自転車撤去費用 1,658万6千円 年間撤去台数 522台</p>

※上記の各項目の積算にあたっては、歳入は考慮していません。

## <平成29年度 決算に基づく指標>

### 財政力指数

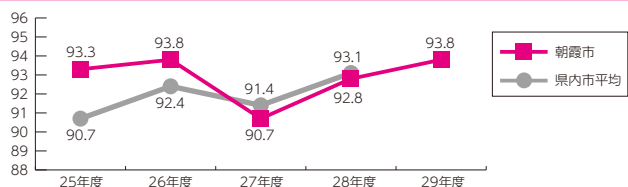
0.984



財政力指数は、標準的な行政活動を行うのにどれだけ自力で財源を調達できるかを表した指標です。  
〔参考〕平成28年度は、財政力指数の高い順 (良い方) からみて、朝霞市は県内40市中4番目でした。

### 経常収支比率

93.8%



経常収支比率は、財政構造の弾力性を判断するための比率で、人件費や扶助費 (社会福祉のために支出されるお金) などの経常的な経費に、地方税などの経常的一般財源がどの程度充当されているかをみる指標です。  
〔参考〕平成28年度は、経常収支比率の低い順 (良い方) からみて、朝霞市は県内40市中23番目でした。

### 健全化判断比率

健全化判断比率とは、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、地方財政の早期の健全化を図るために定められた指標です。

〔参考〕 ( ) 内の数値は朝霞市の早期健全化基準を表しています。また、実質赤字比率、連結実質赤字比率については、赤字額がないため「-」と表記しています。

#### 実質赤字比率 [ - ] (12.16%)

実質赤字比率は、一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模 (一般財源の標準規模) に対する比率です。

#### 連結実質赤字比率 [ - ] (17.16%)

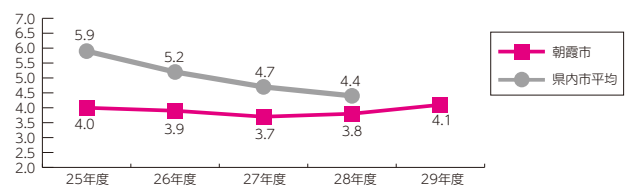
連結実質赤字比率は、全会計を対象とした実質赤字額 (または資金不足額) の標準財政規模に対する比率です。

#### 実質公債費比率 4.1% (25.0%)

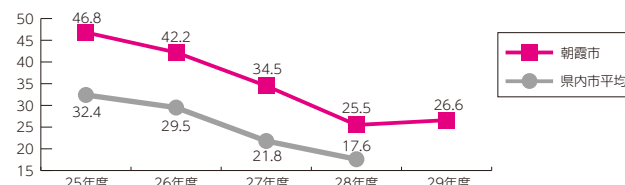
実質公債費比率は、一般会計等が負担する地方債の償還金等の標準財政規模に対する比率です。

#### 将来負担比率 26.6% (350.0%)

将来負担比率は、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。



〔参考〕平成28年度は、実質公債費比率の低い順 (良い方) からみて、朝霞市は県内40市中14番目でした。



〔参考〕平成28年度は、将来負担比率の低い順 (良い方) からみて、朝霞市は県内40市中26番目でした。

### 埼玉県都市競艇組合からのお知らせ

競艇開催日 / 9月28日(金)~10月3日(水)  
10月7日(日)~12日(金)

会場 / 戸田ボートレース場

※朝霞市は埼玉県都市競艇組合に加盟しており、組合からの配分金をさまざまな事業に活用しています。

問 / 埼玉県都市競艇組合 ☎823-8711  
<http://www.boatrace-toda.jp/>

### 今年のハロウィンジャンボは、1等・前後賞合わせて5億円!

同時発売のハロウィンジャンボミニは、1等・前後賞合わせて5,000万円!

発売期間 / 10月1日(月)~23日(火)

※1枚300円

抽せん日 / 10月30日(火)

1等3億円×9本、前後賞各1億円×18本 (発売総額270億円・9ユニットの場合)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。